

Cisco Enterprise CDN ソフトウェアおよび RealServer を使用するライブ ブロードキャスト

目次

[概要](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[表記法](#)

[RealServer URL を live URL に変更する方法](#)

[ライセンス](#)

[ライセンスのインストール](#)

[関連情報](#)

概要

注: このドキュメントの情報は、Cisco Content Delivery Network (CDN) のソフトウェアバージョン 1.7、2.0、および 2.1 に適用されます。

ブロードキャストが RealServer G2 起源 サーバを使用して設定されるとき、URL は生成されません。この URL は Web ページにそして入るか、またはユーザ向けにアクセスするために配ることができます。使用されるべき RealServer 組み込み G2 サーバのために URL は Cisco Live URL に変更する必要があります。

前提条件

要件

このドキュメントに関する固有の要件はありません。

使用するコンポーネント

この文書に記載されている情報は Cisco CDN のソフトウェアバージョン 1.7、2.0、および 2.1 に基づいています。

このドキュメントの情報は、特定のラボ環境にあるデバイスに基づいて作成されたものです。このドキュメントで使用するすべてのデバイスは、クリアな (デフォルト) 設定で作業を開始しています。ネットワークが稼働中の場合は、コマンドが及ぼす潜在的な影響を十分に理解しておく必要があります。

表記法

ドキュメント表記の詳細は、『[シスコテクニカルティップスの表記法](#)』を参照してください。

RealServer URL を live URL に変更する方法

RealServer によって生成される URL を仮定することは次のとおりです:

rtsp://sourcemachine:3030/encode/petshow

ライブ URL はそれから下記のとおりです:

http://hostname/sightpath/PetShop/Dogs/RealLive/sourcemachine:3030/encode/petshow

ここで、

- ホスト名 = Cisco Content Distribution Manager (CDM) DNS名
- sightpath = Script エントリ ポイント
- PetShop/犬 = CDM 名前/チャンネル名
- RealLive = リアル・ライブ プル流出のために使用される構文指摘

この URL が編集され、送達され、選択されたら、RealServer G2 スプリッタとして Content Engine (CE) を使用してブロードキャストに、接続されます。次の通りこのプロセスが動作する:

1. URL を選択することは CDM に要求を送信します (ホスト名によって、この場合示される)。
2. CDM は標準レプリカ ルーティングをエンドユーザのネットワーク アドレスの使用に要求をリダイレクトするために最もよいメディア CE を判別するのに使用します。
3. CDM は最もよいメディア CE に URL をリダイレクトします; CE は RealServer ライブ イベントであるためにそれから URL を解読します。
4. それは RealServer ライブ イベントであることを CE が判別すれば、そして起源 サーバはオリジナル ライブ URL に戻って URL をデコードし、スプリッタは設定されます。達成されるべきこれを 30 秒まで待たなければならないことができます。
5. CE はエンドユーザにそれからライブ イベントを流します。
6. 追加ときの Users 要求は同じライブ イベント、同じリダイレクション プロセス起こり、エンドユーザはローカル LAN のストリームに加入します。

ライセンス

各 Cisco CDM は CDM と関連付けられる 1 CE で使用されるべき限られた機能性の単一 10 ストリーム Client Access License (CAL) と出荷します。この CAL はエンドユーザの完全な必要を満たすすべての機能性 CAL を購入する前に RealNetworks 機能性を試すことをユーザが可能にします。CAL は Cisco から、または直接 RealNetworks によって購入することができます。

ライセンスのインストール

CAL ファイルはシステム ブートアップのフロッピーを使用して CE でインストールされています。CAL をインストールするために、これらのステップを完了して下さい:

1. 標準 PC フロッピーのライセンスと呼ばれるディレクトリを作成して下さい。

2. ライセンスディレクトリにすべての必要な CAL をコピーして下さい。CE に常駐する必要があるすべてのライセンスはフロッピーでフロッピーのライセンスディレクトリが CE の同じ名前のディレクトリを上書きするのである必要があります。フロッピーに含まれていない CE に既存の CAL があれば、新しい CAL セットをインストールすると削除されます。すべての CAL は空ライセンスフォルダとのフロッピーを使用して削除することができます。
3. CE を起動して下さい。
4. CE アクセスをフロッピードライブ (空間) 聞く時、ドライブにフロッピーを挿入して下さい。
5. システムが (およそ 10 分) 起動したら、CAL はインストールされています。
6. CAL を再インストールする必要があるらフロッピーを取除き、安全な場所でそれを保存して下さい。CDN バージョン 2.0 および 2.1 でライセンスを使用する方法に関する詳細についてはこれらの[リリース ノート](#)を参照して下さい。

関連情報

- [Cisco CDN 企業版バージョン 2.1 に関するリリース ノート](#)
- [Cisco アプリケーション ネットワーキング サービス](#)
- [Cisco Enterprise CDN ソフトウェア](#)
- [Cisco コンテンツ エンジン](#)
- [テクニカルサポートとドキュメント - Cisco Systems](#)